

平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月14日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野崎 伸一 TEL 06-6765-0670
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の連結業績（平成27年3月1日～平成27年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	3,960	△25.5	92	—	89	—	119	—
27年2月期第3四半期	5,318	6.2	△68	—	△63	—	△17	—

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 124百万円 (—%) 27年2月期第3四半期 △12百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	14.54	14.52
27年2月期第3四半期	△2.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第3四半期	3,298	1,758	53.1	211.17
27年2月期	3,341	1,656	49.3	200.01

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 1,753百万円 27年2月期 1,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年2月期	—	2.50	—		
28年2月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年2月期の連結業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△20.6	60	—	56	—	74	—	9.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」
をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」
をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期3Q	8,436,603株	27年2月期	8,363,103株
② 期末自己株式数	28年2月期3Q	134,433株	27年2月期	134,183株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期3Q	8,235,829株	27年2月期3Q	8,229,031株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は3,960百万円（前年同四半期比25.5%減）、営業利益は92百万円（前年同四半期は68百万円の営業損失）、経常利益は89百万円（前年同四半期は63百万円の経常損失）となり、保有資産の売却による固定資産売却益を特別利益に62百万円、構造改革の一環として希望退職の募集を行い特別退職金を特別損失に29百万円それぞれ計上したことにより、四半期純利益は119百万円（前年同四半期は17百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

アミューズメント部門におきましては、第2四半期に引き続き、「あらいぐまラスカル」や「忠犬もちしば」等のオリジナルキャラクター商品が好調に推移し、チェーン展開するオペレーター向けOEM商品の受注も獲得できましたが、前期ヒットした「ted」や「ふなっしー」等の売上をカバーできず、売上高は2,150百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

SP（セールスプロモーション）部門におきましては、前期好調であった製菓業界を中心とした販売促進商品及び雑誌の付録案件の減少により、売上高は227百万円（前年同四半期比51.8%減）となりました。

利益面では、減収となったものの、オリジナル商品の構成が向上したこと等により利益率の改善が図られたこと及び引き続き実施した固定費の削減効果により、利益を確保することができました。

以上の結果、売上高は2,377百万円（前年同四半期比15.8%減）、営業利益は37百万円（前年同四半期は158百万円の営業損失）となりました。

<キャラクター・ファンシー事業>

当事業におきましては、7月末に映画公開された「ミニオンズ」、8月末に映画公開された「ted2」のキャラクター商品が好調に推移いたしました。

また、新規ブランドのもちもちマスコットでゲームキャラクターの「刀剣乱舞」やアニメキャラクターの「弱虫ペダル」などの発売によりアニメキャラクター専門店への売上が順調に推移致しましたが、前期に爆発的なヒットとなったゲーム・コミック及びアニメなどで展開され人気であったキャラクター商品の落ち込み、また条件面の精査による一部の得意先様との取引の中止により、売上については前期を下回る結果となりました。

今後につきましては、既存の得意先様に加え、全国百貨店や専門店、ファッションビル等でゆるキャラを中心にしたイベント販売を増やし売上を強化してまいります。

以上の結果、売上高は1,582百万円（前年同四半期比36.6%減）、営業利益は24百万円（前年同四半期比53.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて42百万円減少し、3,298百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加額162百万円、電子記録債権の増加額22百万円、受取手形及び売掛金の増加額13百万円により一部相殺されたものの、有形固定資産の売却による土地の減少額144百万円、建物及び構築物の減少額52百万円、商品の減少額18百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて145百万円減少し、1,540百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金の減少額96百万円、未払金（流動負債「その他」）の減少額39百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて102百万円増加し、1,758百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額78百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の連結業績予想につきましては、平成27年10月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法
によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に変更はありません。

この結果、当第3四半期連結累計期間での損益及び純資産に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	904,422	1,067,150
受取手形及び売掛金	752,579	766,389
電子記録債権	104,441	126,793
商品	366,515	348,063
繰延税金資産	6,859	11,805
その他	84,685	70,097
貸倒引当金	△5,921	△5,830
流動資産合計	2,213,583	2,384,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	516,195	348,399
減価償却累計額	△192,482	△76,822
建物及び構築物（純額）	323,712	271,576
車両運搬具	9,586	7,765
減価償却累計額	△8,067	△6,811
車両運搬具（純額）	1,518	953
その他	124,461	130,931
減価償却累計額	△102,774	△114,070
その他（純額）	21,686	16,861
土地	539,494	395,151
有形固定資産合計	886,412	684,543
無形固定資産	95,165	74,465
投資その他の資産		
投資有価証券	28,243	35,779
退職給付に係る資産	30,799	38,515
繰延税金資産	1,377	—
その他	101,034	94,681
貸倒引当金	△14,829	△13,557
投資その他の資産合計	146,625	155,418
固定資産合計	1,128,203	914,428
資産合計	3,341,787	3,298,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	422,482	412,367
短期借入金	920,000	920,000
未払法人税等	6,438	490
繰延税金負債	183	1,034
賞与引当金	15,847	20,950
その他	171,370	129,154
流動負債合計	1,536,322	1,483,996
固定負債		
繰延税金負債	11,347	15,511
役員退職慰労引当金	137,305	40,507
長期預り保証金	218	—
固定負債合計	148,871	56,018
負債合計	1,685,193	1,540,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	441,550	453,456
資本剰余金	472,489	484,395
利益剰余金	781,087	859,691
自己株式	△51,288	△51,352
株主資本合計	1,643,839	1,746,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,411	9,437
繰延ヘッジ損益	332	1,804
為替換算調整勘定	△3,679	△4,260
その他の包括利益累計額合計	2,064	6,981
新株予約権	10,689	5,709
純資産合計	1,656,593	1,758,881
負債純資産合計	3,341,787	3,298,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	5,318,596	3,960,144
売上原価	4,041,187	2,892,951
売上総利益	1,277,409	1,067,192
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	476,102	347,907
賞与引当金繰入額	19,318	20,950
退職給付費用	19,125	8,622
役員退職慰労引当金繰入額	28,710	△4,174
貸倒引当金繰入額	9,132	2,675
その他	793,919	599,134
販売費及び一般管理費合計	1,346,309	975,115
営業利益又は営業損失(△)	△68,899	92,076
営業外収益		
受取利息	93	102
受取配当金	952	425
受取家賃	4,067	3,702
賃貸収入	5,427	1,553
その他	7,901	2,084
営業外収益合計	18,443	7,868
営業外費用		
支払利息	5,568	6,366
為替差損	—	1,262
賃貸原価	5,417	2,966
その他	2,398	97
営業外費用合計	13,384	10,692
経常利益又は経常損失(△)	△63,841	89,252
特別利益		
固定資産売却益	981	62,029
新株予約権戻入益	2,584	1,739
受取保険金	114,853	—
保険返戻金	3,743	—
特別利益合計	122,162	63,768
特別損失		
固定資産除却損	3,546	637
固定資産売却損	—	39
特別退職金	—	29,256
社葬費用	11,597	—
事業整理損	44,445	—
特別損失合計	59,589	29,933
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,268	123,088
法人税、住民税及び事業税	13,519	4,835
法人税等調整額	2,460	△1,495
法人税等合計	15,980	3,339
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△17,249	119,748
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,249	119,748

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△17,249	119,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△358	4,026
繰延ヘッジ損益	6,761	1,472
為替換算調整勘定	△1,462	△581
その他の包括利益合計	4,940	4,917
四半期包括利益	△12,308	124,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,308	124,666
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,824,471	2,494,125	5,318,596	—	5,318,596
セグメント間の 内部売上高又は振替高	89,922	34,326	124,248	(124,248)	—
計	2,914,393	2,528,452	5,442,845	(124,248)	5,318,596
セグメント利益又は損失 (△)	△158,172	52,614	△105,557	36,657	△68,899

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額36,657千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,377,790	1,582,353	3,960,144	—	3,960,144
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,369	22,691	24,060	(24,060)	—
計	2,379,160	1,605,044	3,984,205	(24,060)	3,960,144
セグメント利益	37,795	24,354	62,150	29,926	92,076

(注) 1. セグメント利益の調整額29,926千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。